



# Weekly Report

NO.1206 平成 25 年 11 月 5 日

## 小諸浅間ロータリークラブ

例会日/週火曜日 12:30 ~ 13:30 例会場/小諸市鶴巻 音羽  
事務局/〒384-0025 長野県小諸市相生町 1-2-12 エイワンビル 2 階  
TEL 0267-23-8125 FAX 0267-23-2788

### 2013-2014 役員

会 長 / 小林 秋生 副 会 長 / 渡辺 文夫  
幹 事 / 清水 良英 広報・情報委員長 / 矢島 栄一



点鐘 小林 秋生 会長  
SAA 桑原 邦夫 委員  
ソング 君が代 誕生日の歌

### 【会長挨拶】 小林 秋生 会長

11 月に入りました。気温も大変低くなり、紅葉も真盛りになって来ました。春、花の季節から暑い夏の盛りを過ぎ、10 月から実りの秋、そして結実・収穫は 11 月、山のもの、海のもの、そして里のもの、一番収穫の多くなるのがこの季節であります。今日は、月初の例会でありまして、先程誕生日祝いの発表をしましたが、11 月生れが 6 名ありました。会員 25 名中、6 名が今月生まれのものであります。一般的にも 11 月の誕生が多いと聞いております。現在の傾向はどうであるか不明ですが、昔の時代は何か理由があるのかなと、私なりに考えて見ましたが、やはり種蒔きによるものではないでしょうか。逆算をするとちょうどお正月、一年の計は正月にありと意を決して行動を起す、理由はどうも、この辺でありましょうか。いずれにしても、これも実りの秋、めでたき 11 月であります。

さて、今日は、もうひとつ、ふるさとの山を考えて見ました。「ふるさとの山に向いて言うことなし、ふるさとの山はありがたきかな」石川啄木であります。ちなみに啄木のふるさとの山は、何山であったろうかと考えて見ました。石川啄木の生誕地は盛岡の北方近く渋民村の北上川のほとりにありました。(現在は岩手郡、玉山村)。

この地のちょうど西方に岩手山(標高 2038)が雄々しくそびえております。多分、この山に対してふるさとの山を詠んだものと思われまます。またこの地の北上川の辺(ほと)りに「やはらかに、やなぎあおめる北上の岸辺目に見ゆ泣けとごとくに」の歌碑も立っております。啄木は生活もあまり楽ではなかったようですが、疲れると、ふるさに戻り、岩手山や北上川と向合って、すさんだ気持ちを癒していたのだらうと思います。宮沢賢治と同じく 30 代の若さでこの世を去っております。

小諸・佐久地方の代表的なふるさとの山は、やはり浅間山でありましようかね。小山敬三さんもふるさとの山であったようですが、大変きれいな山であります。ちなみに私のふるさとの山は八ヶ岳であります。諏訪地方の出身でありますので、小学校も中

学校も校歌に八ヶ岳が出て来ます。

高校は岡谷であります、やはり校歌に八ヶ岳、応援歌までこの山が出て来ます。これから冬にかけて夕映えの八ヶ岳は何とも言えませんが、ほんとうに何も言えない「ふるさと山」であります。センチな話と致しますが、私は落ち込むと、必ずこの八ヶ岳に会いに出かけます。もちろん嬉しい時も出掛けて行きますが、今年ももう少し経ったら雪化粧をすることでしょうが、想い浮べると気持ちがワクワク致します。以上、本日のご挨拶と致します。

### 【幹事報告】 清水 良英 幹事

- 宮坂ガバナーより
  - 2015 ~ 2016 年度ガバナーノミニー決定宣言 望月 宗敬氏(もちづき むねのり)松本 RC
  - 補助金管理セミナー開催について
    - 日時 12 月 8 日(日)13:00 ~ 16:00
    - 場所 ホテル中村屋 (塩尻市)
    - 出席義務者 会長エレクト、次期幹事、次期財団担当者
- 高木東信第一グループガバナー補佐より
  - 会長・幹事会開催について
    - 日時 11 月 27 日(水)17:30 ~
    - 場所 佐久グランドホテル(佐久市)
- 例会変更
  - 佐久コスモス RC
    - 11 月 11 日(月)クラブフォーラムの為 定刻受付あり
- 週報
  - 上田東 RC
- ダメゼッタイ募金について

・例会終了後理事会があります。

### 本日の配布物

週報 1205 号、ガバナー月信 5 号

### 【委員会報告】

奉仕プロジェクト委員会 清水 泰男委員長  
[11 月 12 日の職場例会のご案内]

## 誕生日祝

掛川 興太郎 会員  
中河 邦忠 会員  
黒澤 明男 会員  
小林 秋生 会員  
渡辺 文夫 会員  
小島 勝 会員

## 結婚記念日祝

小林 秋生 会員・泰子夫人  
渡辺 文夫 会員・倭香夫人  
西川 宏 会員・美枝子夫人

## 皆勤賞

小林 秋生 会員 (9回目)

## ラッキー賞

NO.18 清水 泰男 君

ニコBOX 渡辺 文夫 委員

|        |                                      |       |   |
|--------|--------------------------------------|-------|---|
| 神津恭通君  | サクラ電設の小穴さんの葬儀に行ってきた為、おくれまして申し訳ありません。 | 小林秋生君 | 11月は私のラッキーNO です。誕生日、結婚記念日、皆勤賞とトリプルのお祝いをいただきありがとうございました。 |
| 渡辺文夫君  | 誕生日祝と結婚記念日のお祝いの品をいただきありがとうございます。     | 中河邦忠君 | 誕生日祝いをいただきました。  |
| 掛川興太郎君 | 誕生祝いをありがとうございました。71才になりました。          | 黒澤明男君 | 誕生日祝いをいただき、ありがとうございました。                                 |
| 清水泰男君  | 久しぶりにラッキー賞をいただき、ありがとうございました。         |       |   |

【出席報告】 橋詰 希望 委員

|            | 会員数 | 出席 | M・U  | 欠席 | 出席率    |
|------------|-----|----|------|----|--------|
| 本日 11月05日  | 25  | 22 | 事前3名 | 3  | 88.00% |
| 前々回 10月22日 | 24  | 21 | 事後1名 | 2  | 91.67% |

次週のプログラム: 職場例会 (ツルヤ) / 次々週のプログラム: ガイドよもやま話

【本日のプログラム】 「自己小伝」 小島勝会員



### 「自己小伝」

私は昭和37年11月11日に、木曽郡の旧榑川村奈良井というところで誕生いたしました。木曽の北の入口に位置し、かつては旧中山道奈良井宿という宿場町で、街道を行き交う旅人で栄えたところであります。

小諸にもたいへん縁のある作家島崎藤村の「夜明け前」という小説の書き出しに、「木曽路はすべて山の中である…」とありますように、私の生まれ育ったところは、自然豊かで四季折々の風情があり、また、情緒ある町並みが保存されているところであります。

数年前にはNHKドラマ「おひさま」のロケ地にもなりまして、県内外から多くの観光客が訪れているところです。現在は、旧檜川村は塩尻市に編入合併しております。

そんな小さな村で、真面目で仕事一筋な建築士の父と、ワインで有名な塩尻市桔梗ヶ原から嫁いできた、やさしく面倒見の良い母との間で、5歳年下の弟とともに、特に不自由なく育てられました。

私が小学生のころはどんな少年だったかと言いますと、野球の試合ではピッチャーで4番バッターをやり、学校の運動会では6年間、リレーの選手としてクラスの代表になり、また、6年生の時には自ら立候補して児童会長を務め、4年生からそろばん塾に通い、6年生の最後には珠算1級に合格したことなど、とにかく「勝」(まさる)という名前のとおり、何事にもほかの人には負けるのが嫌いな少年だったと思います。

元気がよくて、いつもにこにこしていて、皆に好かれた5～6年生の時の担任の先生に、「将来何になりたいの?」と聞かれると、「僕も学校の先生になりたい。」とよく言っていた覚えがあります。

中学生のころは、サッカー部に入りまして、とにかくサッカーに明け暮れました。山に囲まれ、校庭の雪がなかなか融けない冬場は、学校の周りを走ることばかりで、つらい時もありましたけれども、小さな村の学校が県の大会などに出て行って勝った時は、とてもうれしかったです。また、3年生の時には生徒会の副会長を務めまして、生徒会の活動も一所懸命やっていました。

高校は松本市内にある県立高校に入学いたしました。近くの駅から松本までは電車で40～50分位かかり、更に松本駅から自転車で20～30分かけて通学しなければならず、時間的な制約もありましたので、高校の3年間は特に部活に入ることもなく過ごしました。

大学は京都に親戚がいたことや、推薦入学で入学できたという理由から京都の大学の経営学部に入りました。所属していたゼミでは、立地経営や空間経営論について学びましたが、今はあまりよく覚えていません。ただ、京都の新京極商店街にあった、アルバイトでお世話になっていた靴店の社長さんに協力していただき、靴店の立地経営について卒論を書いた記憶は残っています。

また、同じ学生アパートに住んでいた大学の先輩から誘われまして、京都の神社や仏閣を散策しながら、古都の歴史を研究する「郷土史研究会」という大学のクラブに所属していました。4年間で沢山の神社や仏閣、そして京都の街を見て歩くことができました。また、たいへん酒にも強くなりました。

就職活動は長男でもあり、Uターンを希望しておりましたので、長野県内の金融機関を中心に会社訪問を行いました。そして、4年生の9月、1番最初に内定をいただいた株式会社長野銀行(当時、株式会社長野相互銀行)に就職することを決めました。

こうして、昭和60年4月1日付で株式会社長野銀行に入学し、初任店は自宅から通える塩尻支店に配属となりました。その年の8月には得意先係として外へ出るよう命じられました。得意先係になったのは同期生

の中では早いほうでしたが、当時は皆すぐに外回りをするを覚悟していましたから、それほど抵抗はありませんでした。逆に銀行の営業マンとして第1線で仕事ができるという思いがあり、光栄にも感じていました。

はじめて担当した地区は支店から少し離れている農村部で、ぶどう農家、レタス農家、キャベツ農家そしてりんご農家といった農家が多く、朝早くから畑に出て行ってしまいますので、薄暗いうちから黒いカバンを持って1軒1軒歩いたこともありました。また、畑の場所を聞いて、畑まで足を運んだこともありました。そんな苦労もありましたけれども、なんとか先輩の得意先係より実績を上げることができた時もありました。

銀行に入って3年目、仕事にも慣れ、先輩にもそこそこ認められるようになったころ、同じ塩尻支店の1年先輩の女性と結婚いたしました。

初めて配属になった塩尻支店で3年4カ月間勤務いたしまして、昭和63年8月、伊那支店への異動を命じられました。初めての転勤であり、土地感も全くないうえ、毎晩夜遅くまでよく仕事をしました。当時の厳しい支店長には得意先係としての、「営業」というものをみっちり教えていただきました。そして、伊那支店で勤務した3年の間に長女と長男が生まれました。

それから4年後の平成7年11月、箕輪支店(上伊那郡箕輪町)の営業課長の時に、現在自宅のある塩尻市広丘という場所に2世帯住宅を構えました。両親も長年住み慣れた木曾から転居してまいりました。新しく住宅を構えてからは、なぜか単身赴任が続き、子供たちとも一緒に過ごせる時間が限られてしまいました。

長男は小学校2年生のころから、地元の少年サッカークラブに入ってサッカーをやるようになりましたので、私も週末帰った時は練習に通っている子供の様子を見に行くようになりました。そのうちにコーチの手伝いをするようになり、いつしか正式に「小島コーチ」としてコーチを引受けたこともありました。中学生時代にやっていたサッカーを思い出しながら、その経験を生かして、子供たちと一緒にサッカーをやりました。子供達もよく言うことを聞いてくれて、試合では県の大会で優勝したり、上位の成績を収めることもできました。

子供と共通の時間を過ごし、ボランティアですが何か少しでも役に立つことができましたし、貴重な経験をすることができたと思います。その後、長男は中学校でもサッカー部に入り、サッカーを続けていましたので、私も保護者会の会長などを引受けまして、県外の遠征などにも生徒たちを引率するなどして、積極的に協力するようにしていました。

平成15年6月、今から10年と少し前ですが、40歳の時に初支店長として中野西支店長を拝命されました。その後、平成17年6月から岩村田支店長、平成20年10月から岡谷支店長などを歴任させていただき、昨年7月に小諸支店長として着任いたしました。小諸支店は支店長として5店舗目となります。

過去を振り返ってみますと、新入行員として塩尻支店に配属後、昨年小諸支店に異動となるまで、転勤の回数は15回になりました。今まで長野県内を転々と

してきておりますが、色々な土地柄を知り、多くの方々と関わり合いを持つことができるということは、今後の人生において大きな財産になるのではないかと考えております。

現在、私の両親はおかげさまで健在ですし、妻も松本市内の支店でパート勤務をしております。また、長女は一昨年、アメリカの州立大学を卒業いたしました。日本へ帰国後、医療機器メーカーに就職いたしました。現在は、東京都内に在住しております。昔、サッカーボールを追いかけていた長男は、大学4年生となり、先日、東京都の教員採用試験に合格いたしました。来年4月からは東京都内の小学校の先生になることが決まりました。小さい頃、私になりたかった学校の先生になるということで、私も大変うれしく思っております。また、少し肩の荷が下り、ほっとしております。

仕事そして家族はこのような状況ですが、私も休日には、自宅から比較的近いところにある、まつもと空港やサッカー場「アルウィン」がある広域公園の周りをウォーキングしたり、また、ゴルフをやったりしながら、体を動かすようにしています。また、好きなサッカー観戦にも出かけております。

先月、ご縁があって、この小諸浅間ロータリークラブに入会させていただきました。今後も、会員の皆様には大変お世話になりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

結びに、今回このような機会を与えていただきました皆様に、深く感謝申し上げます。私の自己小伝を閉じさせていただきます。